

- ◆企画名 With Books～コアラ選書サポート～
日 程 2022年5月9日（月）～12月20日（火）
場 所 ピア・コミュニティ学生ホームページ上、Google フォーム
参加者数 9名（ピア・サポーター2名、研修生3名、一般学生4名）

目 的

「あるジャンルの本が読みたいけど、何から読めばいいかわからない」といったニーズに対し、パーソナライズしたおすすめ本を提示することで、関西大学の学生の読書活動を推進することを目的とする。

内 容

参加者は、ポスター、SNSに記載しているQRコードからピア・コミュニティのホームページにアクセスし、案内に従ってGoogleフォームに読みたい本のジャンルを入力・送信する。KUコアラは、原則として質問から1週間以内におすすめ本について回答する。回答者各々の得意な本のジャンルを前述のホームページ内にニックネームと合わせて公表する。また、回答内容は以下の通りである。

- ・タイトル／著者
- ・あらすじ（概要）
- ・担当者によるおすすめポイント
- ・価格
- ・電子化の有無
- ・関大図書館所蔵有無
- ・その他書誌情報
- ・Amazonの該当ページURL

効 果

学生が読みたいと思うジャンルの本を的確に紹介できたことで、アンケート結果の「満足度」項目では、最も高い5点の評価を得ることができた。また、感想の欄には「大変参考になりました」との意見も頂戴し、学生のニーズに対応することができた。さらに、オンラインというツールを用いることで、コロナ禍でも学生とのやりとりができた。「最近文学小説を読み始めました。まだまだ色々な作品を読みたいと思っておりますが、これは読んでほしい！といった作品や、時代背景や人間関係が見えてくる作品など、何作品でも構わないので是非おすすめを教えてください。」といった質問があり、普段あまり読書をしていない層の学生にもアプローチできた。最近文学小説を読み始めたこの質問者が、本企画に参加することによってさらに読書に関心を寄せたことは意義がある。また、「本を読むのが得意ではないのですが、おすすめの恋愛系の本を教えてください！」といった質問があり、本企画が新しい興味を深めようとするきっかけとなっていたと感じる。

改善点

5月～12月にかけて長期での開催であったにもかかわらず、参加者が4名という少人数であったことが大きな反省点である。また、参加者アンケートへの回答が少なく、対面形式のイベントと違ってアンケートへの協力が得られにくいと感じた。企画そのものの方向性は学生のニーズに即していた一方、あまり企画の存在自体が知られていないように感じた。図書館内掲示のポスターをはじめとする周知方法について検討したい。

感 想

当初の目的通り、読書を推進することができた。また参加者から高評価もいただき、本企画は成功であったと考える。KUコアラとしても、普段読まないジャンルの本も質問を受け付けることで、調査を行ったり、実際に読んでみたりと新たな成長の機会となった。